日本福祉大学
2021年度冬季オンライン語学研修プログラム
募集要項

＜目次＞

１．冬季オンライン語学研修プログラムの概要・・・・・・・・・・・・・・ 1
２．スケジュール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
３．コースの内容と留意点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
(1)ESL(一般英語)英語総合コース…４
(2)TOEIC　英語総合コース…５
４．PBL（問題解決型学習）プログラムについて・・・・・・・・・・・・・ 6

1. 冬季オンライン語学研修プログラムの概要

(1)目的

本プログラムは、４週間のオンライン英語研修（マンツーマン&グループレッスン）を通じて英語コミュニケーション力の向上を目的としています。具体的には、マンツーマンレッスンにより基礎力を身に付け、多国籍の受講生によるグループレッスン・交流に参加することで、英語による実践的なコミュニケーションスキルを獲得します。また、希望者には探求型 PBL（project-based learning 課題解決型学習）プログラムも準備しており、世界の様々な社会問題について興味を持ち、考えることにより、その後の学びへの発展など、学修および学生生活の充実につなげます。

※現状では依然として新型コロナウイルスの世界的な感染状況は終息しておらず、海外研修再開の見通しが立たない状況において、夏季でのプログラムを受講できなかった学生もいることから、冬季についても同様のプログラムを実施します。

(2)オンライン語学研修先

イデア　セブ（フィリピン　セブ）

(3)コースと定員

定員は２つのコース合わせて１０名

【ESL(一般英語)　英語総合コース】

日常英会話中心のコース

【TOEIC　英語総合コース】

TOEIC 対策に重点を置いたコース

(4)応募条件

＊ESL 英語総合コース・TOEIC 英語総合コース共通

①全学部（通学課程）の 1～3 年生（※現 4 年生を除く）

②英語能力の向上に対する意欲が高いこと

③2021 年度夏季オンライン語学研修を受講していない学生

(5)受講方法

本プログラムは ESL（一般英語）英語総合コース、TOEIC 英語総合コースの 2 つのコースが用意されており、レベル別、ゴール別のプログラムになっています。基礎から応用まで「話す・聞く・読む・書く」の英語 4 技能をバランス良く、マンツーマンとグループ授業を通じて、英語力を確実に身に付けるように設計されています。また、本プログラムは授業日や時間を自分の予定に合わせて設定することができるため、自宅に居ながら好きな時間に受講することが可能です。

(6)受講環境

アプリ等のインストールの必要はありません。下記記載の通り、端末ごとの推奨ブラウザをご準備ください。受講にはパソコン環境を推奨します。

・Mac PC の場合：Google Chrome、Firefox ブラウザ利用を推奨

・Windows PC の場合：Google Chrome Firefox ブラウザ利用を推奨

・iPad iPhone の場合：Safari ブラウザ利用を推奨

・Android の場合：Google Chrome ブラウザ利用を推奨

(7)参加費、助成内容

オンライン語学研修における費用は、大学で全額を助成します。

※助成に含まれるもの：授業料、オンライン研修手続き費用、テキスト代、テスト料金

※助成に含まれないもの：インターネット環境、PC 機材等

(8)備考

・2021 年度冬季オンライン語学研修プログラムは単位認定の対象外です。

・自己都合によるオンライン研修不履行の際は、助成金の返金を求める場合があります。

2. スケジュール

応募	2021 年 12 月 10 日(金) ↓ 2022 年 1 月 7 日(金)	◆2021 年度冬季オンライン語学研修プログラムへの参加を希望する学生は、応募用紙を全学教育センター(zengaku_center@ml.n-fukushi.ac.jp)に提出してください。
審査	(書類審査)	◆参加者は、書類審査によって選定します。
決定	1 月 14 日(金) (決定通知) 1 月 21 日(金) (採択者オリ)	◆審査結果は１月１４日（金）以降にメールで連絡します。 ◆採択者オリエンテーションでは、採択後の手続や具体的な受講方法等について説明しますので、採択者は必ず出席してください。 ＜採択者オリエンテーション＞ １月２１日（金）14:00～
事前テスト	1 月 28 日(金) までに実施。	◆オンライン語学研修が始まるまでにオンラインで事前テストを実施していただきます。テストの結果を受けて、クラス分けを行います。24 時間いつでも受験が可能です。
オンライン語学研修	1 月 31 日(月) ↓ 2 月 28 日(月)	◆オンライン語学研修は自分の好きな時間帯に予約し受講することが可能です。自身の学習計画によっては受講期限より早めに修了することができます。 ※一部レッスンにおいて受講時間があらかじめ定められていることがあります。
修了テスト 報告書提出	修了テスト 3 月 8 日(火)まで 3 月 15 日(火)までに報告書を提出	◆３月８日(火)までに修了テストを実施していただきます。 ◆３月 15 日(火)までに報告書を提出して終了となります。

3. 各コースの内容と研修期間

(1) 【ESL(一般英語)　英語総合コース】

上記コースには４つのレッスンが含まれています。

① マンツーマンレッスン　授業コマ数：18 コマ(1 コマ=25 分)

スピーキングはもちろん、文法や発音、単語、リスニングなどのスキル全般を個人のペースに合わせて学習を行います。

② グループレッスン　授業コマ数：10 コマ(1 コマ＝45 分)

マンツーマンレッスンで学んだ英語を実践することによって、日常生活やレジャー、学校やオフィスなど実生活で使える英語力の習得を目指します。

③ スペシャルレッスン　授業コマ数：8 コマ(1 コマ＝45 分)

興味と必要に応じて自由に選択し受講できる授業です。

例）

ニュース英語：実際のニュース動画の視聴や新聞などを読むことで、リスニング力、読解力を鍛え、時事単語やアカデミックな英語の習得を目指します。

英語ゲーム　：クイズビーやマインドゲームなどのゲームを通して、楽しみながら英語に触れる授業です。

時事トピック：世界の時事問題をトピックに、クラス内でディスカッションを行います。様々な題材を通して、読み、書き、聞く、話す力を伸ばします。

④ 国際交流プログラム　授業コマ数：4 コマ(1 コマ=45 分)

インターナショナル受講生が集うクラスで、クラスごとに割り当てられたトピックについてディスカッションを行います。英語レベルに関係なくトライできるグローバルコミュニケーションクラスです。

(2)【TOEIC　英語総合コース】
上記コースには４つのレッスンが含まれています。

① マンツーマンレッスン　授業コマ数：18 コマ(1 コマ=25 分)
受講者のスコアとスキルに合わせ、ステップバイステップで TOEIC 試験の傾向の学習と対策を行います。

② グループレッスン　授業コマ数：10 コマ(1 コマ＝45 分)
実践演習と解説を行い、試験への準備を行います。

③ スペシャルレッスン　授業コマ数：８コマ(1 コマ＝45 分)
興味と必要に応じて自由に選択し受講できる授業です。
例）
ニュース英語：実際のニュース動画の視聴や新聞などを読むことで、リスニング力、読解力を鍛え、時事単語やアカデミックな英語の習得を目指します。

英語ゲーム　：クイズビーやマインドゲームなどのゲームを通して、楽しみながら英語に触れる授業です。

時事トピック：世界の時事問題をトピックに、クラス内でディスカッションを行います。様々な題材を通して、読み、書き、聞く、話す力を伸ばします。

⑤ 国際交流プログラム　授業コマ数：４コマ(1 コマ=45 分)
インターナショナル受講生が集うクラスで、クラスごとに割り当てられたトピックについてディスカッションを行います。英語レベルに関係なくトライできるグローバルコミュニケーションクラスです。

(3)研修期間
１月 31 日（月）～2 月 28 日（月）
※個々の学習計画によっては、研修期間より早めに修了することができます。

4. PBL(問題解決型学習)プログラムについて

※本プログラムを申し込みした方には PBL プログラムも追加受講が可能です。
※募集人数が一定数に満たない場合、中止することがあります。

(1)PBL とは

そもそも PBL（Project Based Learning）とは問題解決型学習のことで学生自ら問題を見つけ、さらにその問題を自ら解決する能力を身に付ける学習方法のことです。本 PBL プログラムでは世界の様々な社会問題を知り、関わる現地の人々との交流を通して正答のない答えを探求します。

(2)テーマ

・フィリピンの貧困問題と福祉　PBL

(3)コース概要

フィリピンの GDP 成長率は 7%であり、19 歳以下の年齢人口が 41%と今後の経済発展を下支えする材料も多く、経済成長の加速度は増しています。しかし、その経済の裏側には解決の道すらない貧困層拡大が懸念されているのも事実です。フィリピンには 1 日の生活費が 100 円未満の、いわゆる貧困層の割合は人口の 40%を上回るとされ、統計上に現れない数も多く存在するとされています。一番の問題は貧富の差が非常に激しい国内で、裕福層が貧困問題について一切の関心がないことにあります。本プログラムではフィリピン人講師による講義に加え、NGO 団体「Anya’s Home」の設立者アヤナさんとの交流を通じて、フィリピンの貧困問題の原因と解決方法を探ります。

(4)プログラム進行構成

① 第１回　2/3（木）　16：00～16：50
　フィリピン概要&フィリピン貧困問題について、フィリピン人講師による講義と、次回の交流に向けての準備を行います。
② 第２回　2/10（木）　16：00～16：50
　貧困問題について感じた事や意見をグループ内でディスカッションします。
③ 第３回　2/17（木）　16：00～17：30
　NGO 団体「Anya’s Home」との交流セッションを行います。具体的には設立者アヤナさんへの質問、子供たちへのインタビューやアクティビティー等を行います。
④ 第４回　2/24（木）　16：00～16：50
　インタビュー、交流を通して感じたことや意見をグループ内でディスカッションし、課題や問題、解決のためのリソース、実活動に繋がる取り組みを考えます。

(5)注意事項

・本プログラムは募集人数が一定数に満たない場合、中止することがあります。

【問い合わせ先】

申請時期・方法などの問い合わせの際は、氏名、学部・学年を明確にし、冬季オンライン語学研修プログラムの問い合わせであることがわかるようにしてください。

全学教育センター（美浜キャンパス 研究本館１階）
TEL：（０５６９）８７－２２１４（学務課）
E-mail：zengaku_center@ml.n-fukushi.ac.jp